

# 井坂博文

こんにちは  
市会議員



発行/日本共産党北地区委員会：京都市北区紫野雲林院町78/電話432-3261/FAX441-4968

## 市長選挙後の

### 予算市会代表質問

3月1・2日の二日間、共産党は1日の昼から、団長の山中議員、ベテランの域に入った河合葉子議員、初質問の山根議員が立った。  
市長選挙で争点となった市長の政治姿勢と具体例を、市民の声と実態を示し、持ち味を活かして追及した論戦は圧巻。答弁に立った市長と副市長は、言い訳とごまかしに終始。

自民党議員は「市長陣営の中心を担い、選挙戦をリードした」と言いながら、「今後と言うべきことは厳しく言い、チェックする」となるとも微妙。  
本会議に先立ち、市役所前で自治体要求連絡会のみなさんと宣伝。議員団を代表して山根議員が訴えた。



本会議質問2日目、開会前の本会議場に現れたのは京都市の最初の姉妹都市パリのアンヌ・イダルゴ市長。パリの市長はパリ市会議長も兼ねる「両刀使い」である。

COP3で京都議定書を採用した京都市と、昨年12月にパリ協定を採用したパリ市は互いに歴史都市としての共通点がある。

津田市会議長が歓迎の挨拶を行い、イダルゴ市長が「気候変動、テロ、貧困という困難に対して戦う姿勢を断固して示したい」と語った。

## 予算委員会審議から

### 〜原発・ごみ問題〜

予算案を審査する局別の予算委員会が3日から始まり、私が所属する第一分科会の初日は環境政策局。環境政策局審議で私が取り上げたのは、原発再稼働を巡る対応、市民に依拠したごみ減量に関する2点。



高浜原発3・4号機が再稼働したものの、信じられない事故やトラブルが続出している。ところが市長は本会議答弁で「世界最高水準の新規制基

準を厳格に適用している」「万全の安全性を確保するよう国に求める」と再稼働を容認する姿勢は変わらなかった。

「これで世界最高水準の規制基準か?」「どこが万全の安全か?」と指摘すると、担当する部長は「規制委員会の審査を受けて再稼働されている」と規制委員会任せの姿勢。規制委員長すら「新基準に合格しても100%安全ではない」と言明しているのに、「再稼働ありき」、「安全性より経済性」という国と電力会社の言い分丸のみの姿勢でいいのだろうか?

また、「中長期的には脱原発依存、早期に原発全廃をめざす」(市長本会議答弁) ことに関して、国が2030年に原発を20%〜22%にする基本計画を持っていることとの整合性と「いつまでに全廃するのか」政策的遠望を追及しても「やることをしっかりとやるだけ」との答弁で「早期全廃」論もいづいぶん心もとない話だ。

4月から始まる電力の自由化にあたって、本市施設の電力調達において原発に依存しない、再生可能エネルギーを重視している事業者を優先するように求め、「重視する」と答弁。

昨年10月の「こころの始末条例」施行以降の変化を質したら「燃やすごみが3・9%の減少、一方でカン・ビン・ペットが2・5%、廃プラが3・7%の増加であり、分別が拡大していると考える」との答弁。

罰則としての開封指導は1件も実施しておらず、市民のごみ減への努力が強まっていることを確認しつつ、上からの押しつけではなく、市民に依拠したごみ減量を徹底するよう求めた。

## 関西広域連合3月定例会で一般質問

5日、関西広域連合も1日間だけの2月定例会が開かれ、就任2回目の一般質問に立った。



まず、関西版総合戦略について、策定することの是非と道州制移行との関係、交付金による国施策の誘導、関西人口ビジョン策定の必要性、について質問。  
井戸連合長は、「総合戦略は関西の地方再生に

必要なものだが、広域連合がそのまま道州制に移行するものではない」「交付金は地方の先駆的取り組みを後押しするもの」「人口ビジョンは目標を共有するために必要」と答弁。

中央省庁の地方移転について、国の動向と地方自治体の発展にどうつながるかを質した。  
井戸連合長は「国はあれこれと注文をつけて地方の要望を聞こうとしない」と苛立ちを示しながら「東京一極集中を見直して、人や体制など波及効果を期待している」と答弁。

北陸新幹線敦賀以西の整備に関して、莫大な地元負担、並行在来線の保証、自然環境破壊の恐れ、について質問。

井戸連合長は、整備推進を前提とし「後発の新幹線整備だけ地元負担を求めるのはおかしい」と述べ、「並行在来線の経営分離しないよう国とJRに求める」と答弁。

最後に、高浜原発再稼働後の度重なる事故に対する認識と責任ある対応、再稼働に反対するよう求めた。

井戸連合長は、事故に対する認識は示さず「リスクゼロの安全はありえないが、世界最高水準の新規制基準を適用して、国の責任で対処すべき」と述べるにとどまり、改めて私は「今回の事故や40年超の老朽原発再稼働の動きに、国と電力会社と規制委員会に不信感が高まっており、国任せでは無責任。再稼働の中士を求めるべき」と強く指摘した。

質問時間は8分。すべて答弁された井戸連合長、お疲れさまでした。

## わら天神に安産祈願

6日、夏に出産予定の娘の安産祈願に、娘夫婦と双方の両親とで「わら天神」にお参りに行った。

わら天神といえば、周りはよく通るし、前の交差点では毎週金曜日に朝立ちしているが、中に入ったのは初めて。

わが子には全く無縁だったお宮まいり。罰当たりかもしれないが、「〇〇の神頼み」というか、孫の安産を祈願してきた。私も大人になったのか?すでに、ジジババかになっているのかな?

